

いいとものわ

市内事業所の
個性豊かな社長さんや
店長さんなどの意外な交友関係をご紹介します。
いつかあなたにも繋がるかも？

いいともバトン：No.14 登場の阿部大輔さん ➡ 石塚恵太さん



左／渡部さん(32) 右／石塚さん(32)

いいとも No.15

「隠れ家 Hiziri - ひじり - (穀町)」店長 石塚恵太さんの「とものわ」は、「フォトスタジオ・クリエイト (下条)」カメラマン 渡部良平さん。「ワタベはすごく親しみやすかったんだよね〜」「塚ちゃんは当時からカッコ良くて人気者。いつも羨ましかったよ (笑)」と当時を振り返る二人は加茂高校の同級生。同じクラスではなく部活動も違ったけれど、いつの間にか友達になり今でも仲良しです。現在、石塚さんは料理、渡部さんは写真とそれぞれの家業に関連した仕事に就いており、これからもずっと加茂でがんばりたいと話してくださいました。「ひじり」常連の渡部さんオススメは「もつ煮」。クセのない柔らかな『もつ』と味付けが最高だとか。「今度、お店の写真も撮ってよ」とお願いする石塚さんでした。

コラム よもぎま



「ふるさと再発見」

加茂川に鯉のぼりが泳ぎ始め新緑の季節を迎えた頃加茂のまち並みを紹介するテレビ番組が放映され、「鯉のぼりが見たい！」と3組の友人がたて続けに加茂にやって来ました。

一組目は佐渡の友人が趣味のカメラを片手に鯉のぼりを撮影に来ました。地元においても普段は道路の上からしか眺めたことのない鯉

のぼりですが、初めて河川敷に降りて間近で見ると色とりどりの鯉が大きくも堂々と泳いでいました。中には金太郎が描かれた立派な鯉もあり、見事な光景でした。毎年大勢の家族連れが訪れるのが良く分かります。続いて下条川ダムに行くと桜が湖面に散って花筏（はないかだ）を見ることができました。何と美しいことか。自然の織りなす風景に感動しながらシャッターを押す友人。後日撮影

中尾商事
中尾 明美



した写真が送られてきました。写真展に出品することのこと。入選を祈ります。数日後、新潟市から二組目の友人を案内。前回と同じコースに加え加茂山の池の端へ。新緑と清水の池の美しいこと。しばしベンチに腰を降ろし、案内をしながら自分が一番癒されているのを感じました。

そのまた数日後に三組目

の友人にも同じコースを案内。なんと、十日間で三回も「加茂の観光ガイド」をすることになるうとは驚きです。
友人達は皆口々に「加茂って素晴らしいまち」「加茂って温かいまち」「こんな素敵なおまちで暮らせて幸せだね」と。今まで自分の住むまちに対して、さびれて行く一抹の寂しさを感じていましたが、友人達に褒められ改めて加茂の良いところを再認識しました。
これからもどんどんメディアで宣伝してもらい、大勢の人が加茂を訪れ、そして、地元の人達も温かい気持ちで迎え、加茂のまちが活性化することを願います。